

けいはんな学研都市から新産業の創出



精華大通り・中央に見えるのがけいはんなプラザ

奥田東元京都学総長の提言、3府県や財界による協議会設立が経て、1987年に関西文化学術研究都市建設促進法が施行され、けいはんな学研都市は国家プロジェクトとしてスタートした。

総面積1万5000ha(うち文化学術研究地区3600ha)という広大な規模、京都や大阪の中心部から30km圏内といふ好立地もあり、環境や医療、情報通信、ロボットなど世界をリードする企業や研究者、地元地域とを有機的に結びつけ、新しい産業の創出のためのイノベーションのプロデュースを担っている。今注目されている主な取り組みはグリーンイン

（うち文化学術研究地区3600ha）といふ広大な規模、京都や大阪の中心部から30km圏内といふ好立地もあり、環境や医療、情報通信、ロボットなど世界をリードする企業や研究者、地元地域とを有機的に結びつけ、新しい産業の創出のためのイノベーションのプロデュースを担っている。今注目されている主な取り組みはグリーンイン

京都、大阪、奈良の3府県8市町にまたがる自然豊かな丘陵地に位置する関西文化学術研究都市（けいはんな学研都市）。地球環境技術研究機構（RITE）、国際電気通信基礎技術研究所（ATR）、情報通信研究機構（NICT）など研究機関、奈良先端科学技術大学院大学、同志社大学など大学、島津製作所、や同志社大学など大学、島津製作所、や同志社大学など大学、島津製作所、ぞいでみよう。

研究成果国内外へ発信



けいはんな「植物工場」研究会の様子

住民参加の本格的実証スマートコミュニティ実現へ

次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト

2010年4月、経済産業省けいはんな学研都市をはじめ横浜市、豊田市、北九州市の4地域に選定、これを受け本格始動したのが「けいはんなエコシティ次世代エネルギー・社会システム実証プロジェクト」だ。これはビジネスモデル化にをコンセプトに究極の省エネ・省CO₂の実験を目指すもので、けいはんなへの企業も積極的に参入している。

この実証プロジェクトは、電気やガスなど多様なエネルギー・社会システムなどを街全体を構成する化粧品などを主な実証対象とする。主な2011年度の進

関西イノベーション国際戦略総合特区

2011年12月、精華町はけいはんな学研都市に選定され、「けいはんな」の実証プロジェクトが確立した。これが、けいはんなへの企業が参入する本格的な実証を目指す。さらにこの実証に対する地域住民の関心は高く、理解も深い。

この実証は、電機や自動車、

いう取り組みだ。

注目されるのは、電気やガスなど多様なエネルギー・社会システムなどを街全体を構成する化粧品などを主な実証対象とする。主な2011年度の進

度である。

そしてなにより、産学公に加え地域住民が参加する本格的な実証を目指す。さらには、電気やガスなど多様なエネルギー・社会システムなどを街全体を構成する化粧品などを主な実証対象とする。主な2011年度の進

度である。

この実証に対する地域住民の関心は高く、理解も深い。

この実証に対する地域住民の関心は高く、理解も